



2019-2020 年度 藤沢ロータリークラブ週報

2019-2020 年度 RI テーマ



第 2780 地区

ガバナー

杉岡 芳樹

第 3 グループガバナー補佐

渡邊 昭

■創 立 / 昭和 29 年 6 月 3 日
 ■第 66 代 会長 / 藤田 浩二 幹事 / 吉野 貴美
 ■事務所 / 藤沢市藤沢 93 新堀ライブ館 204 TEL : 0466-25-4000 FAX : 0466-26-9292 E-mail : info@fujisawa-rotary.com
 ■例会日 / 毎週水曜日 12:30~13:30
 ■例会場 / 湘南クリスタルホテル TEL : 0466-28-2111

NO. 25 第 3190 例会 2020 年 1 月 22 日 天候 曇り

ロータリーソング「手に手つないで」
 「四つのテスト」 瀧澤 秀俊 会員

「復興フォーラム in ふくしま」が開催されます。
 IM と重なってしまいますが、ご案内のみ致します。

《ゲスト・ビジターの紹介》

ゲストスピーカー：山本 康彦 様
 (株式会社 Y's 代表取締役 / ワークショップ湘南村)
 ゲスト：松浦 雄二 (まつうら りゅうじ) 様
 (東京ガスエコモ / ワークショップ湘南村)
 ビジター：林 葉之 (はやし のぶゆき) 様
 (会長エレクト / 藤沢東 RC)
 田中 繁 (たなか しげる) 様
 (IM 実行委員長 / 藤沢東 RC)

《幹事報告》

- ・ガバナー月信 1 月号を配布いたしました。新会員紹介で、三村会員が載っています。
- ・4 月 5 日、ポリオ根絶チャリティーコンサートのご案内を郵送で送らせていただきます。チケットのお申し込みを承ります。

《お祝い》

結婚記念日 1 月 25 日 大小原 徹 会員

《会長報告》

- ・昨年 11 月に卓話でお越しいただき、藤沢 RC 会員皆様とも親交のあります、レディオ湘南社長の檜原亮太様をご逝去なさいました。ロータリーウオーク他藤沢のロータリー活動にもご尽力いただきました。黙祷を捧げ、ご冥福をお祈り致します。
- ・3 月 21、22 日国際ロータリー第 2530 地区福島で



出席報告 ()内は計算に用いた会員数

例会月日	会員数	出席会員数	欠席会員数	出席率	メイクアップ 会員数	修正出席者数	修正出席率
1 月 8 日	45(44)名	29名	15名	65. 91%	0名	29名	65. 91%
1 月 22 日	45(44)名	29名	15名	65. 91%			

《スマイル報告》

林 葉之 様 藤沢東 RC 会長エレクト

本日は、IM の案内で出席させていただきました。
今年も有意義となる往路グラムを企画しており
ます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

田中 繁 様 藤沢東 RC IM 実行委員長

いつも大変お世話になっております。本年度 IM
の実行委員長をさせていただきます。本日は、3月22
日 IM のご案内にまいりました。よろしくお願
いします。

藤田 浩二 会長

山本様、松浦さま、藤沢 RC へようこそ。卓話楽
しみにしています。

藤沢東 RC 林会長エレクト、田中 IM 実行委員長、
本日は宜しくお祈いします。

椋梨 兼彰 会員

田中様、林さま、本日はようこそ。

山本様、松浦様、本日の卓話、よろしくお願
いします。

川上 彰久 様

山本様、卓話よろしくお願いいたします。

東ロータリークラブ田中様、林様、IM よろしくお
願いいたします。松浦様ようこそ！

大小原 徹 会員

38 回目の記念日です。奇跡的にここまでやって
来られました。来年もこの日を迎えられるよう、地
道に努力しようと思ひます。

鈴木 大次 会員

山本様、松浦様、本日はありがとうございます。
卓話楽しみ致しております

《藤沢 RC より IM のご案内》



《小話 3 分間スピーチ》

大辻 克幸 会員



誰にも忘れられない味というものがあるかと思ひ
ますが、私は 50 年前に初めて食べたケンタッキーフ
ライドチキンです。自分のお金で初めて食べて、こん
ない美味しい物があるのかと感じ、今もよく食べ
ます。昨年 12 月、新会員の集いで、カーネルサン
ダースがロータリアンだと聞き驚きました。調べた
ところ、大変有名な話だと知りました。カーネル
サンダースは、ガソリンスタンドの経営をして、
29 歳でロータリークラブに入会しました。店
舗前にあるカーネルサンダース人形は、ロー
タリーバッジを着けているようで、確認に行
きましたが、残念ながら藤沢駅北口と南口の
店舗には、人形がありませんでした。ネット
の画像には、確かにロータリーバッジを着
けた人形が写っていました。ガソリンスタ
ンドの経営をしていた時の社訓があり
ます。1. そのビジネスに嘘偽りはないか 2.
そのビジネスは関係するすべての人に公正か 3.
そのビジネスは良好な人間関係を作っていく
ものか 4. そのビジネスは関係するすべての
人にとって有益なものか これは、「四つの
テスト」と同じでした。その思いで会社を
大きくしていったのだとわかりました。彼
がフライドチキンを始めたのは、65 歳の
時だったそうです。経営していた会社を
すべて処分し、古いコートとチキンを作る
ための圧力釜とレシピだけだったそう
です。それから 1 年で全米に展開して
いきます。その後 200 万ドルで会社を
売って、世界中をまわったのですが、
日本に来た才、日本のチキンが私のレ
シピの味に一番近いと語ったそう
です。私は、昨年 60 歳になりました
が、まだまだこれからだと思ひ
ました。ロータリーに入会した
ことのご縁を大切に、今後
とも宜しくお祈い致します。

《卓話》

『地域とのつながり』

株式会社 Y's 代表取締役
ワークショップ湘南村
山本 康彦 様



湘南村は、神奈川県内を中心に活動する地域循環型地域貢献を業種や職種の壁を越えた専門家が手を組んだワークショップのイベントの企画運営。スローガンは、「ものづくり、ひとづくり、街づくり」もとは左官職人から建築士となり、Y's という工務店を経営し、28年。Y's では昔ながらの接着剤を使用しない土壁の自然素材の家造りをしている。公園の砂場の砂が不衛生で、砂場がなくなったと聞き、土や砂を扱う者として、現状に憤りを覚えた。ものづくりの経験で培った技術を使って、間違った知識や情報を解決できないかということから、湘南村の構想が生まれた。

ワークショップは、開催当日まで協賛者の名前を伏せ、当日の開催会場で宣伝、集客をお願いしている。これによって、来場者の敷居を下げることができる。



参加者、来場者双方にメリットのあるイベントを企画している。夏休み期間中は子ども向け、女性向けや高齢者に向けたワークショップなど、様々な異業種の専門家に協力してもらい、開催し、地域に根差し、長く続けていけることを目指している。遊びながら学べる場、挨拶や礼儀作法、社会全体で子ども達を育む場としていきたい。



どろ団子作りのイベント

180名の応募があったそうです。

泥遊びや、落書きのイベントなども！



ペンキや絵の具などの着色料ではなく、天然の土の色だけでできる光るどろ団子



協賛されているには、大企業から、税理士さん、漁師さん、建材業者と多岐にわたります。個人と企業が手を取り合って、地域のために行っている活動として、新聞の経済欄に掲載されたことがおありだそうです。

他にもプロの高度な技術を持つ左官職人がかまどを作り、作ったかまどで炊いたご飯を食べるイベントや、タイルアートの作家さんを招いたり、コケ玉を作るイベント、シーグラスから環境問題を考えるイベントなどをなされています。



鈴木 会員より山本様のご紹介
山本様とのご縁を繋いで下さったのは、レディオ湘南の榎原様だったそうです。



本日のお料理



イベントで作られた作品をお持ちくださいました。